

SIFA ニュース



NO. 97

2018 年度 夏号

(公財) 鈴鹿国際交流協会

学習支援ボランティア養成講座

外国につながる子どもたちは、日常会話ができても学校の勉強を理解するのは本当に大変です。もちろん学校では、様々な取り組みをしていますが、宿題を見てもらえたり、子どもたちに寄り添って話を聞いてもらえたりする先生以外の大人が必要とされています。



と き：8月2日(木)、9日(木) 10:00~11:30

と ころ：鈴鹿市男女共同参画センター 研修室

活動場所：小中学校、牧田の学習支援教室「ワールドキッズ」

講 師：鈴鹿市教育委員会日本語教育コーディネーター

募集人数：15名(応募者多数の場合は抽選)

応募方法：7月25日(水)までに、郵便番号、住所、氏名、電話番号を記入の上、はがき、E-mailでSIFAまで

内 容

[案内]

○学習支援ボランティア養成講座

○やさしい日本語での公的文書の説明

[報告]

○わいわい春まつり

○日本語ボランティア養成講座

○在住外国人の日本語学習

やさしい日本語での公的文書の説明

鈴鹿に住む外国人の中には、家に届いた漢字が多い文書の内容が分からず手続きしないまま放っておいてしまい、不利益を被るケースが見受けられます。そこで SIFA では、窓口対応を強化し、わかりやすいやさしい日本語で文書の内容を伝えたり、記入をサポートするサービスを行っています。

お近くに困っている外国人がいらっしゃいましたら教えてあげてください。

※このサービスは、鈴鹿市在住か在勤の方が対象です。



サービスの例：

自動車税のあらまし

納期限：5月31日

納入場所：金融機関、コンビニ、MMK 端末設置が設置されているスーパーマーケット

※納期限を過ぎて納めた場合は、延滞金がかかります。また、未納の場合は、地方税法の定めに従い、給与・預金・自動車・不動産等の財産が差し押さえられます。

くるまの ぜいきんの おしらせ <たいせつです>

5がつ 31にち までに はらってください。

おかねをはらうところ：ぎんこう、コンビニ、MMK のマークがあるスーパーマーケット

※5がつ31にちを すぎたら ぜいきんの ほかに もっとおかねを はらわなければなりません。

※ぜいきんを はらわないと きゅうりょうや くるま、ちょきん、いえなどが とられて しまいます。

国際交流フェスタ2018 わいわい春まつり

突き抜けるような晴天となり、この時期には珍しいくらい暑くなった4月22日(日)、鈴鹿ハンター&弁天山公園にてわいわい春まつりを開催しました。約3,700名の方が来場され盛大に行うことができました。会場での出会いや様々な体験を通してたくさん笑顔があふれる一日となりました。

当日会場では、外国籍の経済的に厳しい世帯を支援するエスペランサへの募金を学生ボランティア中心に行い、28,488円集まりました。ご協力いただきました皆様、ありがとうございました。



ゆるキャラたちも参加してのオープニング



各団体の
ステージ発表



★今回の新たな試み

- ・内モンゴル出身者によるゲルの設営&モンゴルの説明
- ・算所保育所で行われている多文化共生の取り組みパネルの展示
- ・時間と共に移り変わる会場の様子をボランティアスタッフが SIFA フェイスブックへ投稿し、リアルタイム広報
- ・フィナーレのビンゴ大会にて、市内テーマパークパスポートや外国料理店の食事券をプレゼント

※10月から来年4月に予定しているわいわい春まつり実行委員会を始めます。参加を希望される方は、SIFAまでご連絡ください。



ベトナム屋台



モンゴルのゲル



民族衣装の試着体験



鈴鹿大学インターナショナルサロン



算所保育所パネル展



ホンダ段ボールクラフト



最後に、スタッフ全員で記念撮影

日本語ボランティア養成講座

5月19日(土)～6月16(土)の5日間、ジェフリー・鈴鹿にて開催しました。講師は、鈴鹿大学の舟橋先生と棧敷先生にお願いしました。講座の中では、日本語を教えていくために相手のレベルを把握する事、学習者や外国人とのコミュニケーションの為にやさしい日本語を使う事、初級の教科書の構成について等々たくさんのテーマを学びました。そして、最終日には、実際に色々なレベルの在住外国人を招いてロールプレイをしました。また、本講座の中では、鈴鹿大学在籍のマリアナ ナツさんに特別講師になっていただき、ポルトガル語でポルトガル語を学ぶ時間も設けて、在住外国人がどのような気持ちで学習に臨んでいるかを体験していただきました。



受講された方からは、「活発に意見交換できる雰囲気よかった」、「講座が進むうちに次の授業が楽しくなった」、「ポルトガル語の授業は外国人の気持ちがよく分かった」、「今回は基礎的な内容だったので、第2弾、第3弾を開催してほしい」等のご意見をいただきました。

講座全体を通してほとんど欠席される方もなく全員に終了証をお渡しできました。受講された皆様の今後の活躍をご期待します。

在住外国人の日本語学習

鈴鹿市には約8,000名の外国籍の方が住んでおり、日本語のレベルも様々です。また、必要とする日本語もそれぞれ違います。そんな外国人の日本語学習方法を紹介します。もし、お近くの外国人に尋ねられましたらご紹介いただけると幸いです。

- ボランティアの日本語教室・・・桜島・河曲・牧田の3か所にボランティア主催の教室があります。教室は1週間に1度開かれ、それぞれのレベルに合ったグループに入って勉強します。受講料は、4～5回の学習で1,000円くらいです。
- 通信教育・・・・・・・・・・国際交流基金が開設している「みなと」というHPがあります。「まるごと」という教材を使いPCを活用して学習します。マイページで自分の進捗を把握しながら進めることができます。教材は購入しなくてもいいですが、サイトの利用は無料です。
- 厚労省「仕事のための日本語」・・・ハローワークが申し込みの窓口になります。1週間に3日ほど就職に向けた学習や仕事で使う日本語を学習します。受講料は無料です。
- 飯野高校・・・・・・・・・・日本語能力試験N4程度の学習をします。こちらは、生徒向けの講座を一般にも開放しています。受講料は、年間7,000円弱です。
- SIFA・・・・・・・・・・ほとんど話せない方を対象に年に3コース開講しています。生活で使う言葉を中心に学習します。受講料は、1コース3,000円です。
- 学習塾&個人レッスン・・・・・・公文式や日本語教師による個人レッスンがあります。受講料はそれぞれ違いますので、直接聞いてください。
- その他・・・・・・・・・・NHKのHPには、やさしい日本語で書かれているニュースがあります。読み上げや、言葉にカーソルを充てると意味が表示される機能も付いています。無料で利用できます。

公益財団法人鈴鹿国際交流協会 (SIFA)

〒513-0801 鈴鹿市神戸1-17-5 別館第3 TEL: 059-383-0724 FAX: 059-383-0639

✉ sifa@mecha.ne.jp URL: <http://www.sifa.suzuka.mie.jp>